

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp 赤い羽根 | 検索



10月1日～12月31日 皆様のご協力をお願いいたします。



『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。

「横須賀で募金をすると横須賀の誰かのために」

10月1日(日)より赤い羽根共同募金運動が始まります。



昨年の街頭募金活動に参加した生徒の声

湘南学院高等学校 3年 高橋 千愛さん

色々な方が立ち止まって募金してくれ、「ご苦労様」「頑張ってるね」と声をかけてくださって、人の優しさを間近で感じることが出来ました。

小さい子どもがお母さんと一緒に募金してくれたり、お年寄りの方が戻ってきて募金してくれたり、支え合いを感じ、私自身も人の役に立つ喜びを感じ、温かい気持ちになりました。今年も10月に街頭募金に参加します。

先生の声

湘南学院高等学校 鈴木 順子先生

共同募金活動に参加することで、生徒たちは社会における人と人の支え合いを学び、人の役に立つ喜びを感じることが出来ています。

声を出すことが苦手な生徒でも10分もすると大きな声で募金の呼びかけをしています。

募金活動は生徒たちにとっても良い経験になっているのだと思います。



赤い羽根共同募金が応援した団体からお礼のメッセージをいただきました



ありがとうメッセージ

地域活動支援センター アトリエ夢喰虫(汐入町)より

車の老朽化(10年使用)により、昨年、利用者の方を乗せて病院同行した際、突然交差点でエンジンが停止したときには、とても怖い思いをいたしました。このたび、赤い羽根共同募金の配分金で車を購入させていただき、ありがとうございました。

利用者の方の高齢化、病院同行、販売活動の支援に車を使用する機会が増えました。これからも利用者の方の思いや不安に寄り添える支援活動を続けていきたいと思っております。

災害時にも赤い羽根共同募金は役立ちます

大規模な災害が起きた時には、災害時ボランティアセンターの設置・運営や避難所の乳幼児保育活動などがすぐに行えるよう災害等準備金として、毎年皆様からご寄付いただいた募金から積み立て、いざという時に備えています。

災害義援金 募集状況

- 平成28年熊本地震災害義援金 (熊本県共同募金会)
取扱期間 平成28年4月15日(金)～平成30年3月31日(土)
- 平成29年7月5日からの大雨災害義援金 (福岡県共同募金会)
取扱期間 平成29年7月10日(月)～平成29年12月28日(木)
- 大分県豪雨災害義援金 (大分県共同募金会)
取扱期間 平成29年7月10日(月)～平成29年12月28日(木)
- 平成29年7月5日からの大雨災害義援金 (中央共同募金会 被災2県への共通受入れ)
取扱期間 平成29年7月10日(月)～平成29年12月28日(木)

※取扱期間は延長されることがあります。



災害義援金 街頭募金活動 報告

横須賀災害ボランティアネットワークが被災された方々のために横須賀中央Yデッキで災害義援金の街頭募金活動を実施しました。結果は下記のとおりです。

8月11日(金) 24,081円

8月12日(土) 23,872円

中央共同募金会(福岡県・大分県共同募金会)へ25,000円
秋田県共同募金会へ25,000円を送金いたしました。

雨の中、
ご協力ありがとうございました。



あんしんセンター レポート

第1回



今号からの新コーナーです。

このコーナーでは、横須賀市社会福祉協議会あんしんセンターについて、わかりやすくお伝えしていきます。

- ① スタッフは15名です。(男性3名 女性12名)
- ② スタッフが着用している紺色のポロシャツとジャンパーが目印です。
- ③ 大きく分けて、下記2つを行なっています。(くわしくは次号以降)
 - ①福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス など
 - ②「よこすか市民後見人」の養成・登録・活動支援 など

教えて! あんしんセンター?

質問 あんしんセンターってどこにあるの?

答え 汐入のイオン(旧ダイエー)横にある市立総合福祉会館 2階です。お気軽にお声がけください。

質問 福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスってどんなもの? どうしたら利用できるの?

答え 判断能力に不安があって金銭管理がむずかしくなった方のために、生活支援員が定期的に自宅や入所施設を訪問し、預貯金の出し入れ、公共料金や福祉サービス利用料の支払いなどをお手伝いしています。このサービスを利用するためには、「あんしんセンターのサービスを利用したい」というご本人の意思と、契約能力が必要です。

このサービスは、神奈川県社会福祉協議会からの委託を受けて、横須賀市社会福祉協議会が行なっています。

質問 市民後見人って何? どうしたら「よこすか市民後見人」になれるの?

答え 市民後見人とは、家庭裁判所から選任されて、成年後見人として活動する一般市民のことです。全国各地で続々と市民後見人が誕生し、活動を広げています。

横須賀市社会福祉協議会は、横須賀市からの委託を受けて「よこすか市民後見人」になるための養成研修を行なっています。基礎編・応用編・実務研修をすべて終えて、「よこすか市民後見人」として登録したら、あなたも「よこすか市民後見人」です。

.....

あんしんセンターでは、福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスや成年後見制度の利用に関する各種相談に応じています。また、福祉施設・事業所、町内会・自治会、各種集まりなどでの出張トークも承ります。お気軽にお問合せください。

各専門職後見人団体では、申立て手続きの代行・助言・情報提供等、相談を行なっています。

- ◆神奈川県弁護士会 みまもりダイヤル TEL 045(211)7720 (月～金: 9時30分～12時、13時～16時30分)
- ◆かなさぼ(行政書士) TEL 045(222)8628 (月～金: 13時～16時)
- ◆リーガルサポート(司法書士) TEL 045(663)9180 (月・金: 15～17時、水: 10～12時)
- ◆ばあとなあ(社会福祉士) TEL 045(314)5500 (火・木: 14時～17時)

※お住まいの地区の「地域包括支援センター」でも成年後見制度の相談ができます。
市社協 あんしんセンター(TEL(821)3605)では成年後見制度の説明・相談等を行なっています。

市社協正副会長交代のお知らせ

平成29年8月に正副会長の交代がありました。

新会長 鈴木 立也(前副会長)

大津地区社会福祉協議会会長

新副会長 佐野 美智子

上町第二地区民生委員児童委員協議会会長



社会福祉法人
横須賀市社会福祉協議会

会長 鈴木 立也

新しい市長の誕生により、関係機関の一部人事も新しくなり、この度、横須賀市社会福祉協議会の会長に就任することになりました。皆様方のご協力とご理解をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

これからの福祉活動の在り方を見てくださいと、大きな課題が浮かび上がります。

「団塊の世代」と言われた戦後のベビーブーム時代から、大勢の人たちが8年後には後期高齢者となり、これからの日常生活支援をどのようにするかと言う大きな問題にぶつかります。

二つ目はプライバシーにかかわることもあり、表面ではあまり話題になっていませんが格差社会のなかで貧困児童が増加していることですが、児童には深刻な問題です。

どちらも社会全体の課題として支援方法を考えていかなければなりません。

地域住民が住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう社会福祉協議会の役員の方やスタッフの皆様方と問題解決に取り組むながら、全力で進んでまいりますのでよろしくお願ひいたします。

災害時ボランティアセンター 設置運営訓練 災害ボランティア募集

- 日時:** 11月19日(日) 13時～16時
- 場所:** 市立総合福祉会館 5階ホール
- 内容:** 災害ボランティア役として訓練に参加し、災害時ボラセンの役割を体験します。
- 定員:** 先着200人程度
- 参加費:** 無料
- 申込み:** 10月11日(水)から11月15日(水)までに氏名(あれば所属・団体)、連絡先を電話(821-1301)、FAX(827-0264)、E-mail(shakyo@wg7.so-net.ne.jp)で横須賀市社会福祉協議会へお知らせください。



第42回横須賀三浦地区 障がい児者ふれあい作品展

横須賀三浦地区の施設・作業所に通う方々が制作した作品の展示・販売会です。

- 日時**：平成28年11月7日(火)～平成28年11月10日(金)
開催時間10時～20時(最終日11月10日(金)は18時まで)
- 場所**：ショッピングプラザ横須賀 2階 センターモール
(京急汐入駅またはJR横須賀駅下車 徒歩5分)
- 内容**：施設・作業所等で制作した作品の販売・展示
- 問合せ**：ふれあい作品展実行委員会事務局(鎌倉清和園内)
担当 菅原・古舘
TEL 0467(46)8700 FAX 0467(46)4830

第29回横須賀三浦地区ふれあい広場

横須賀三浦地区の障害のある方と地域の皆様との交流を目的としたイベントです。社会福祉施設等の模擬店や作業所等の作品販売、ゲームコーナー等の各種アトラクション、ステージイベントなど盛りだくさんの内容となっています。ぜひ、ご参加ください。※お車でのご来場は御遠慮ください。

- 日時**：11月11日(土)10時～14時 入場無料 出入り自由
- 場所**：横須賀市立総合福祉会館5階、6階、7階
(京急汐入駅またはJR横須賀駅下車 徒歩5分)
- 内容**：各種模擬店、作品販売、アトラクション、ステージイベント
- 問合せ**：ふれあい広場実行委員会事務局(三浦しらとり園内)
担当 山田 剛太郎
TEL 046(848)5255 FAX 046(848)5258

働く意欲のある 60代・70代の方を募集中!

横須賀市シルバー人材センターでは、市内にお住まいの60歳以上の方に就業機会を提供しております。お仕事は横須賀市内の安全な作業になります。

就業するには会員登録が必要です。

<会員になるには>

入会説明会(2時間程度)に参加したのち入会研修会を受講し、必要書類を提出、会費(年額1,500円)を納入していただきます。

<入会説明会> ※事前予約不要

- 日程**：10月11日(水)、11月8日(水)、12月13日(水)、1月10日(水)
- 時間**：9時30分から11時30分
- 場所**：総合福祉会館5階 視聴覚研修室
- 受付時間**：9時15分～9時25分
- 持ち物**：筆記用具

<主なお仕事>

庭木剪定、除草・草刈、建物管理、駐車場管理、屋内外の清掃、ふすま・障子・網戸張替、畳替え、エアコン・換気扇、ハウスクリーニング、塗装工事・大工仕事、家事手伝い援助、整理・収納、お片付けほか

仕事のご依頼も受け付けております

公益社団法人横須賀市シルバー人材センター TEL(822)1337

神奈川県立保健福祉大学 平成29年度 ヒューマンサービス公開講座<秋期>

災害と保健福祉

- 日時**：10月14日(土)13時～16時30分
(受付は12時から)
- 場所**：県立保健福祉大学 講堂(横須賀市平成町1-10-1)
※お車でのご来学はご遠慮ください。
- 内容**：「災害から母子を守る」
吉田 穂波 准教授(看護学科)
「備えあれば憂いなし 一日々の生活の中で災害に対する食の備え」
藤谷 朝実 准教授(栄養学科)
「災害時における心の支援・物質的な備え」
川村 隆彦 准教授(社会福祉学科)

参加費：無料

定員：300名

申込み：事前申込み 締切：10月13日(金)

申込み方法：ホームページ・電話・FAX等で下記問い合わせ先へ

問い合わせ：神奈川県立保健福祉大学 企画課

〒238-8522 横須賀市平成町1-10-1

TEL：046-828-2530(平日8時30分～17時15分)

FAX：046-828-2501

webページ <http://www.kuhs.ac.jp/>

(トップページのトピックスから申込み用フォームへ)

※お申込みの後、すでに満席の場合はお断りのご連絡をいたしますので、連絡がない場合は、当日直接会場にお越しください。

よこすか障害福祉cafe2017 秋 開催 ～「今」を感じて、「未来」を創ろう!～

地域社会の「未来」を考えると、「今」居る人たちの希望に満ちたメッセージが「未来」を変える原動力となり、新たな人材を育てる力になる。障害当事者の人生の声を通して障害福祉の「今」を感じてみよう。ここに横須賀の障害福祉や、あなた自身の「未来」について考えるヒントが見つかるかもしれない。横須賀市内の障害福祉事業所(施設)、障害福祉の世界で働きたい・もっと知りたい、という方々を繋げる交流の場「障害福祉CAFE」が開催されます!

- 日時**：10月21日(土)11時00分～15時30分
(10時30分から受付)
- 場所**：神奈川県立保健福祉大学 管理図書館棟2階 大会議室他
- 内容**：障害当事者と施設職員のスピーチ・事業所紹介
DVD上映・事業所(施設)の日常の紹介・昼食&ブース紹介&ワークショップ・事業所の求人紹介・ステージでのシンポジウム「障害福祉を身近に感じるには……」
- その他**：入場無料
事前申込み不要
- 問い合わせ**：横須賀市障害関係施設協議会事務局
(みなと舎ゆう内)
TEL 046(855)3911



「福祉のしごと☆就職相談会」 in よこすか

福祉の分野で働きたいと考えている方ならどなたでも大歓迎です！
すぐに就職を予定していない方の参加も OK。

日時：平成 29 年 11 月 29 日(水)13 時～
場所：横須賀商工会議所 多目的ホール
(横須賀市平成町 2-14-4)



内容：福祉施設の現場職員から、実際の仕事の内容や仕事に対する思い、やりがいなどについて話を聞く「就職支援ガイダンス」、求人募集のある施設の相談コーナーで業務内容や雇用条件などを直接聞くことができる「就職相談会」を行います。

申込み他：事前申込み不要、入場無料、履歴書不要、直接会場へお越しください。

主催：横須賀市社会福祉協議会 施設部会
神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター

詳しい時間・会場・参加法人などの情報は、11 月以降に主催者ホームページで確認できます。

第5次 地域福祉活動計画を策定しています

地域福祉活動計画推進委員会の資料や結果報告等を市社協ホームページにのせています。是非、ご覧いただき、ご意見をメール等でお寄せください。
(※ホームページアドレス・連絡先は表紙上参照)

わたしがつくる みんなでつくる
一人ひとりが住みやすいまち 横須賀

〈平成30年4月～平成36年3月〉



★団体(21団体)

(有)山仙商店、横須賀個人タクシー協同組合、ヤマヨク久保田商会、ミーズ設計連合協同組合、(社)神奈川県建築士事務所協会横須賀支部、日洋物産(株)、神奈川県美容業生活衛生同業組合横須賀中央支部、横須賀落語愛好会、松月製菓(賞)、(賞)石塚商店、(株)陽報、ボランティアグループなつめ、西田装美(株)、ボランティアグループ華雅会、(株)イノウエ、横須賀緑化造園協同組合、三浦半島ガス協同組合、浦賀地区社会福祉協議会、一般財団法人電力中央研究所(株)エイワイ(株)三春商会

清水君子、関本真子、田中靖子、田中良子、田中真由、小林好明、小林啓子、小林健一郎、小林信子、東野英子、山岸幸子、佐藤良美、佐藤由利子、本間嘉弘、田中峯子、長瀬清、長瀬キリ、高橋和代、明石稔、井出美佐子、斉藤宣行、藤掛一子、篠原久恒、福島梅子、井口一彦、堀合幸子、小峯洋子、岸岳、岸里帆、岸美千代、洲上隆子、青木克明、青木秀明、高橋和雄、新倉賢爾、金子三子、山下由美子、飯野雄彦、永山良文、幡野克二、手塚武夫、松島きみ子、三木早苗、栗原正而、栗原成子、高橋ヤエ子、柳井芳明、坂本久恵、砂場愛子、山内雪枝、井上豊子、梅田英治、梅田和子、志邨猛彦、岩間道夫、岩間数子、渡辺繁子、柳下昭夫、一方井幸子、鹿野武雄、村田英朗、林美佐子、末廣良子、西村忠、西村久子、井出聖子、藤井喜美子、山崎晴海、江藤智子、白井弘子、岡本基明、田嶋敏彦、前田幾代、富田好昭、高橋民雄、山本壽美子、山本まゆ美、富澤明大規節子、白井幸江、小藤田洋子、熱田千津子、龍崎信子、浅野みつ、白石義和、龍崎朝子、中村由記枝、松本幸子、小澤白子、原田圭子、小野みゆき、早川進、小杉啓恵、嘉山まり、永野昭子、田中清、田中正江、吉原玲子、徳永淑子、瀧野勤、瀧野英子、小笹教子、片山綾子、成田義良、成田しづ子、高木進、柳八重、渡辺俊雄、小泉かよ子、永嶋多亀江、佐々木武夫

★個人(11人)

平成29年6月1日～8月31日(順不同・敬称略)

賛助会員のご紹介



☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。
(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)

★個人会員 一口 1000円

★団体会員 一口 5000円

*会費は年度会費(4月～3月)となっており口座は何口でも結構です。

〒238-0041 本町2-1 総合福祉会館2階

横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL (821) 1301

FAX (827) 0264

E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

あなたの街の電気屋さん



ファミリー電気商会

パナソニック(株)特別優秀店7年連続受賞!

電気・家電の事なら何でもおまかせください。お近くの店舗へ気軽にご連絡ください!

本部

森崎1-10-4

046-874-7194

大津店

大津3-18-12

046-834-3575

野比店

野比1-39-4

046-849-1191

平坂店

上町1-54

046-823-2280

かもいファミリー電気

(グループ店)
鴨居3-26-12

046-843-2186



もう一度小学校へ、横須賀へ どうか募金にご協力をお願いします

森崎小学校2年生の岡崎雫(しずく)ちゃんは、原因不明の難病である「左室心筋緻密化障害」を患っています。

米国のコロンビア大学病院での受け入れが決定していますが、この心臓移植を実現するためには、保険適用や公的な助成もないため、とても個人では賄えない莫大な費用がかかることとなります。

今も病室で懸命に生きる小さな命を救うために、つなぐために、そして輝かしい未来を守るために、どうか温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

しずくちゃんを救う会 代表 池井 将

しずくちゃんに心臓移植を

募金のお振り込み先口座名は共通で「しずくちゃんラスクウカイ」

三井住友銀行※	金沢八景支店	普通 7022339
みずほ銀行※	衣笠支店	普通 2289100
三菱東京UFJ銀行※	横須賀支店	普通 0466457
横浜銀行※	衣笠支店	普通 6072330
湘南信用金庫※	衣笠支店	普通 0453303
かながわ信用金庫※	栄町支店	普通 1385915
ゆうちょ銀行(同行から)	記号 10940	番号 19483571
ゆうちょ銀行(他行から)	〇九八支店	普通 1948357

※振込先名に「ヲ」が使えない場合は、代わりに「オ」を入力して下さい。
 ※印の金融機関は、同一銀行間の窓口・ATMでの振込手数料が免除となります。
 ※三菱東京UFJ銀行は「ATM」のみ、横浜銀行・湘南信用金庫は「窓口」のみ同一銀行間で振込手数料が免除になります。

問い合わせ

しずくちゃんを救う会事務局

神奈川県横須賀市衣笠栄町1丁目70番地ガレリア会館3F
 電話 / FAX : 046-851-5301
 お問い合わせ受付時間 10時～15時(土日祝を除く)

健康で、地域で、いきいきと暮らす。生涯現役の秘訣を知る一日。

横須賀「生涯現役」フォーラム2017

日時：平成29年11月25日(土) 10時～15時30分 場所：神奈川県立保健福祉大学

時刻	体育館(奥)	手前	中庭	講堂	
10:00	健口道場 ～お口元気で体も元気～ (10:15～11:15)	常設展示コーナー 10:00～15:30	◎簡単スッキリ 効果的な ラジオ体操のコツ (10:30～12:00)	◎介護予防講演会 健康長寿のための貯筋 今から始めるフレイル予防 (10:00～11:30) 講師：飯島 勝矢さん(東京大学高齢社会総合研究機構 教授)	
12:00	年金のはなし (11:30～12:30)			◎特別講演会 転ばぬ先の・訪問看護 看護師がおうちにやって来る (12:00～13:00) 講師：末田 千恵さん(神奈川県立保健福祉大学看護学科講師)	
13:00	ポッチャミ二体験 (13:00～14:00)			◎ウォーキング体験会 (13:00～14:30)	◎生涯現役講演会 人生90年時代のセカンドライフ 年金兼業生活の実現に向けて (13:30～15:00) 講師：松本 すみ子さん (有限会社アリア代表取締役・NPO法人「シニアわーくすRyoma21」理事長)
14:00	ハッピーエンディングの すすめ (14:10～15:10)				
15:00					

◎は事前申込制です。10月11日(水)～11月20日(月)に電話で横須賀市コールセンター(822-2500)にお申し込みください。

中高年のためのパソコン教室

無料 体験授業&教室説明会 参加者募集!

富士通オープンカレッジ横須賀校



お問い合わせ

TEL. 046-838-0402

お気軽にお電話下さい



【主催】株式会社アド・マインド

布おもちゃグループ「ポケット」製作

＊登録ボランティア
／「読書の秋」
ボランティアセンターを彩る四季



よこすか ボランティアセンター

場所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
 開所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分(土・日曜日と祝日は休み)
 電話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
 E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
 ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
 ※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、よこすかボランティアセンターが窓口です。

神奈川県社会福祉協議会地域福祉ネットワーク推進助成事業

平成29年 障害者週間キャンペーンYOKOSUKA

12月3日(日)～9日(土)は障害者週間です。「ともに生きる」をテーマに掲げて、今年も障害者が積極的に社会参加する意欲を高めることや、市民へ障害者福祉についての理解と関心を深めることを目的として、横須賀でも下記のとおり障害者週間キャンペーンを実施します。

イベント!! 「あったかハート交流会」 【体験発表】～ともに手を取りあって～

障害がある人もない人も「障害」について一緒に考えてみませんか? (※要約筆記・手話通訳あり)

日時: 11月25日(土) 13時30分～15時30分

場所: 総合福祉会館 5階 ホール

内容:

○体験発表会【障害のある立場から】
～知的障害を乗り越えて～

障害を理由に、いじめを受けながら学齢期を過ごしました。元気に働く現在は、「障がい児・者が「普通」に暮らすには・・・」を自身の体験を踏まえながら、人々に伝えていく活動をしています。

共済病院の「元気バン」店勤務 福井 智華 さん

○体験発表会【障害のある人を支える立場から】

～障害のある娘さんとともに歩む～

愛娘・麗(ウララ)ちゃんが1歳のころ「アンジェルマン症候群」と分かる。不安だらけの障害児の子育て。情報を求め、発信をすることで理解を求める活動を展開しています。

一般社団法人 sukasuka-ippo 代表

五本木 愛 さん

○癒しの音楽で支える そよ風バンド

(主催 横須賀市ボランティア連絡協議会)



障害者週間キャンペーンYOKOSUKA

12月1日(金)～12月7日(木)10時～19時(最終日は18時まで)

ショッピングプラザ横須賀2階センターモール

- 障害者団体によるパネル展示
(主催: 横須賀市障害者団体連絡協議会)
- 地域作業所等による製作品の販売
(※販売時間は団体によって異なります)
(主催: 横須賀・三浦作業所連絡会・県立岩戸養護学校・一般社団法人 sukasuka-ippo)
- 相談コーナー(主催: 横須賀市障害関係施設協議会)

12月5日(火)10時～12時 生涯学習センター5階 大学習室

- 障害の理解を深める講演会(主催: 横須賀市こども青少年支援課)
テーマ 「障害を持つ息子へ～息子よ。そのまま、いい。～」
講師 RKB毎日放送報道局 東京報道部長 神戸 金史 氏

1月24日(水)13時～17時30分 生涯学習センター まなびかん 市民ホール

- 世界自閉症啓発デー 2017 in よこすか
自閉症のある方の聞こえ方等の疑似体験、教材・教具展示・書籍・映画紹介、子どもの作品展示
(主催: 国立特別支援教育総合研究所・筑波大学附属久里浜特別支援学校・横須賀地区自閉症児・者親の会)(共催: 横須賀市教育委員会)

12月3日(日)11時00分～15時30分(予定)ショッピングプラザ横須賀2階特設ステージ

- 【地域福祉ネットワーク推進助成事業】～元気いっぱいのパフォーマンス～
(主催: 横須賀市ボランティア連絡協議会)
【内容】ジャンルを問わない障害者の方の活動紹介
・県立岩戸養護学校太鼓部(知的障害児・肢体不自由児による和太鼓演奏)
・DANNKE(知的障害児者によるハーブ演奏)
・ホンキートンク(知的障害者の方々によるアフリカ太鼓)
・ひまわり(視覚障害の方々によるコーラス)
・THE☆すかつ子「ソーラン」(障害児者によるソーラン踊り)他
(参加団体 8月末日時点)

※出演団体を募集しています!! 10月20日締切

詳細は、ボランティアセンターへお問い合わせください。



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みさせていただきます。12時~13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【資金について】

- ①お困りの内容によって資金の種類が異なります(一般生活費の貸付けはありません)。
- ②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③原則として連帯保証人が必要です(市内在住の方)。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月~金曜日

9時~11時30分・13時~16時

予約はTEL(821)1301

地域福祉課 生活福祉資金担当



住宅改造相談

ちよっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日

10時~15時 市社協相談室

予約はTEL(823)0386

神奈川県建築士事務所協会

横須賀支部へ

受付時間 10時30分~17時

第18回 スピードを体感しよう! 全国車椅子マラソンin横須賀 日産カップ 追浜チャンピオンシップ

パラリンピック選手からビギナーまで幅広く参加するこの大会は、商店街を走り抜けるコースで、沿道からの大きな声援が多く選手もとても楽しみにしています。

競技記録会、ロードレース共に日産自動車(株)追浜工場内のテストコース「GRANDRIVE(グランドライブ)」でも応援できます。



競技記録会

日時: 12月2日(土) 10時~14時30分
場所: 日産自動車(株)追浜工場内「GRANDRIVE」
内容: 2.5Km・5Km・10Kmのタイムレース

ロードレース

日時: 12月3日(日) 10時~12時30分
10時~パレード 10時30分~競技スタート
場所: 京急追浜駅前~追浜銀座通り商店街~日産自動車(株)追浜工場「GRANDRIVE」
内容: ・ハーフマラソンレース(3周=21.0975Km)
・チャレンジレース(1周=7.0325Km)

【日産カップ大会実行委員会】

日産自動車(株)追浜工場、追浜観光協会、追浜連合町内会、追浜地区社会福祉協議会、(協)追浜商盛会、追浜銀座通り商店会【問合せ】

日産自動車(株)追浜工場 日産カップ大会実行委員会事務局
TEL 080-3016-5769(平日10時~16時)

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)

平成29年6月1日~8月31日

(株)根岸工務店、佐藤昌久、(株)ハコスタ、栗田敏彦、飯島義信、シャロームふれあいバザー、山本壽美子、(有)不動産局、いきいき麻雀クラブ、小笹方士、田村百枝、桜が丘一丁目自治会

手話サークル逸見、横須賀要約筆記「海」、大津地区ボランティアセンター、手話サークル逸見、三春町地区ボランティアセンター、あじさい指の会、本町デイサービスセンター、みどりクラブ、手話ダンスグループ「ゆらぎ」、なつめ、徳嶺響子

寄付金 19件 一三六九、八三〇円
物品 12件

あとがき

結婚を機に横浜から横須賀に移り住み12年目、現在5歳の息子がいます。

出産、子育てともに、実家にはほとんど頼らず、横須賀で過ごしてきました。子どもができてからは、子育てや、横須賀にも特に興味もなく生活してきました。

他のまちで子育てを経験していないため、比べる対象がありません。子どもができて、子どもと外出できるころには仲間たちで輪をつくっているグループが多く、新規参加者の受け入れがなく、ママ友ができず孤立も経験しました。

子どもに参加できるイベントもキャッチできず、子育てがしづらいまちななと思いつながら生活をしていました。

そんな日々を過ごすうちに、地元意識が強い方が多く、徐々に疎外感を感じるようになりました。

しかし、あるイベントに参加したことがきっかけで自分の考えが単なる思い込みだったことに気付きます。この地域でも地元にい

る方たちは、地元愛が強いのは当たり前で、どこへ行って同じ事で横須賀だけが例外ではありません。

そして、地域に出て色々な方たちと関わっていくうちに気づいたことは、自分が勝手に壁を作っていただけで、地域の方たちの受け入れは、むしろウエルカムな対応でした。

親子向けの集まるスペースが作りたいと話せば、モデルハウスやレンタルスペースを無償で提供してくださったり、地域の方たちは子育てにも協力的で、今では仲間も増え親子で楽しく過ごしています。

出産後は、メンタル的にもバランスを崩していることが多く不安定になりがちですが、後になってみるとそんなことも普通に話せてしまいます。

最近ではSNS上でのママ友募集などもよく目にします。まずは出来ることから、共感しあえる仲間を持つことが大事だなあーと今になって思います。

(K)